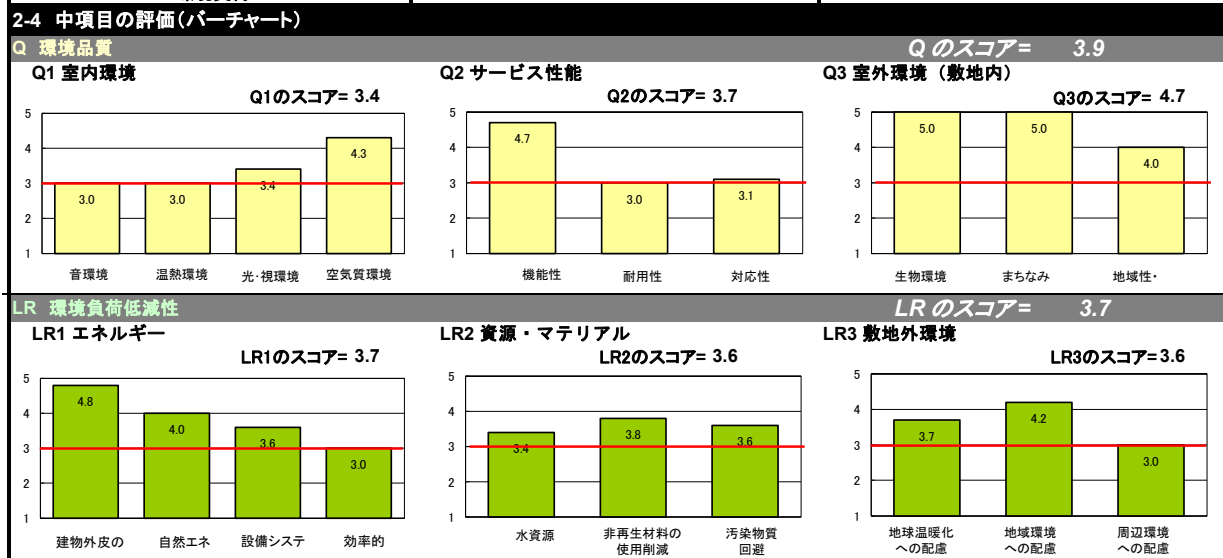
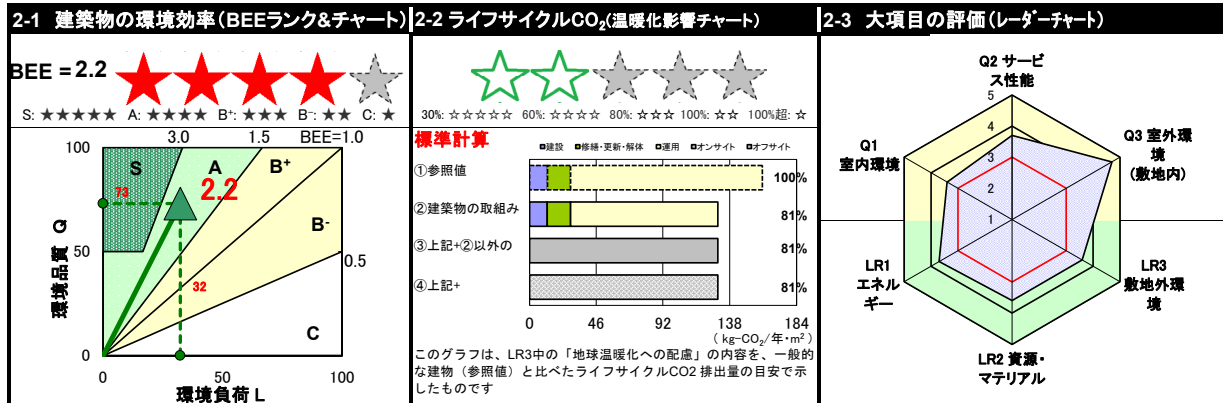


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	福岡大学西新病院新病院(仮称)新築工事	階数	地上6F	
建設地	福岡県福岡市中央区唐人町二丁目133番2	構造	RC造	
用途地域	第1種住居地域、第2種住居地域、準防火地域	平均居住人員	780 人	
地域区分	7地域	年間使用時間	1,960 時間/年(想定値)	
建物用途	病院	評価の段階		
竣工年	2027年4月 予定	評価の実施日	2025年4月22日	
敷地面積	6,394 m ²	作成者	梓設計 亀田	
建築面積	2,074 m ²	確認日	2025年4月21日	
延床面積	8,591 m ²	確認者	梓設計 林	



3 設計上の配慮事項			その他
総合 こども病院跡地にマンション・医療系テナントと一団地で計画。全体の外観デザイン・外構仕様を調整し統一感ある計画としている。また、敷地全体は積極的な緑化を行い、内外装の木材利用も図っている。病院自体はZEB Readyの仕様とし、環境に配慮した建物となっている。			0
Q1 室内環境 - 木材、または木調の仕上げにより温かみのある空間としている。 - 内装材はすべてF☆☆☆☆かつVOCのものを採用している。 - 適切な換気量や遮音、防音に配慮している。 - 館内禁煙として、室内環境の向上を図っている。	Q2 サービス性能 - 外来機能と検査機能を吹抜けを介した1, 2階で計画。外来や検査部門は主動線に対して各部門が顔を向ける配置とし、分かりやすい空間構成としている。 - 維持管理しやすい内外装材を選定し、メンテナンスを考慮した計画としている。	Q3 室外環境(敷地内) - 敷地全体を積極的に緑化し、周囲に対して豊かな環境を還元している。 - 敷地周辺は歩道を拡張することで、歩行者空間を還元している。 - 外壁は分節化することで周囲に対しての圧迫感を低減している。 - 近隣住宅に近い東側はひな壇状にセットバックすることで、圧迫感を低減している。	
LR1 エネルギー - ロビーは2層吹抜けで開口部を設けることで、自然採光による明るい空間としている。 - ルーバーと庇により外気負荷を低減している。 - 高効率機器を採用し、外気負荷エネルギーの削減している。 - ZEB Readyを達成する仕様としている。	LR2 資源・マテリアル - 井水を利用する計画としている。 - 壁紙や床材にはエコマーク製品を採用し、躯体と内装材は分別しやすい計画とすることにより、リサイクルに寄与できるよう配慮している。 - 有害物質を含まない材料(塗料、シール材、接着剤、防腐剤等)の使用に努める。	LR3 敷地外環境 適切な量の駐車・駐輪スペースを確保している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される